

オープンアクセス¹

星空案内人資格認定制度ニュースレター No.71

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2025 年 5 月 31 日

目次

仙台で「夏至祭り」を開催！	1
5 月の機構の活動	2
(第 23 回)星のソムリエ何でも情報交換会(05 月)	2
5 月定例理事会の開催	5
投稿記事	5
あゆみの「突撃レポート」	5
お願い(投稿募集)	6

仙台で「夏至祭り」を開催！

星のソムリエ機構直営の「星のソムリエ®仙台」の主催で、夏至祭を開催。6 月 1 日から 29 日までの 1 か月間さまざまな星に関するイベントが行われます。

夏至祭は、夏至またはその近くに行われるお祭りで、ヨーロッパのキリスト教国で夏至近くの聖ヨハネの日に関連した祭りがよく知られていますが、実は、世界中に夏至祭りがあり、日本の神社にもあります。

そこで、宇宙に親しむ月間として、夏至祭を開催することにしました。

期間中の展示に加えて、様々なイベントを準備してお待ちしています。



¹ 本ニュースレターは、クリエイティブ・コモンズ CC BY の下に提供されています。引用の際は「星空案内人資格認定制度ニュースレター」とその番号、署名記事の場合は著者名を明記してください。



期間 2025 年 6 月 1 日 (日) ～ 6 月 29 日 (日)

場所 仙台市市民活動サポートセンター 1F マチノワひろば

参加費 無料 (一部の工作で材料費のご負担をお願いします)

詳しくは・・[星のソムリエ®仙台のHP「星空案内イベント」ページ](#)をご覧ください。

日にち	はじまり	タイトル	どんなイベント？
6月1日(日)	14:00ー	星たべよ	開会式、星のソムリエによる楽しい星空案内
	15:00	土星を作って食べよう	土星の模型をつくって、そして食べちゃいます。(材料費500円)
6月7日(土)	11:00	土星を作って食べよう	土星の模型をつくって、そして食べちゃいます。(材料費500円)
	14:00	宇宙をたべよう	これから見える夏の星座を紹介します。
6月8日(日)	11:00	星座をたべよう	星座ビンゴ大会(賞品が出るよ！)
	12:00	望遠鏡で食べよう宇宙	天体望遠鏡に触ってみよう
6月21日(土)	11:00	星たべよ	夏の星座の楽しみ方(滝原)
(夏至)	13:00	星占いを食べよう	「星の距離の測定は星占いに聞け」というお話。
	14:00	星占いと天文学と一緒に食べよう	「星占いと天文学の関係」というおはなし。
	15:00	惑星を食べよう	「惑星形成の話」
	16:00	第9回星のおはなし会	宇宙の天体大全：宇宙の星の種類を全部解説します。(参加費500円台5研修室)(講師：柴田晋平(山形大学)
6月22日	11:00	土星を作って食べよう	土星の模型をつくって、そして食べちゃいます。(材料費500円)
6月28(土)	11:00	天体望遠鏡を食べよう	天体望遠鏡に触って、動かしてみましよう。
6月29(日)	未定	宇宙をたべよ	星のお話と閉会式

野外イベント

6月8日(日) 東北大片平キャンパス 19:30ー20:30 夏至の星空案内

7月5日(土) アウトレット仙台新港にて 星空観望会(晴れない場合も工作などのコーナーもあります)。

5月の機構の活動

(第23回)星のソムリエ何でも情報交換会(05月)

日時：2025 年 05 月 6 日月曜 20:00-21:00

場所：google meet 会議、参加：10 名

情報提供：

話題 たけいさんと星の女子会のご紹介

お話 たけいさきよ (山梨県)

話題 のんびりとした星空観察会@東北大片平キャンパスの様子
お話 柴田晋平(NPO 法人 星のソムリエ機構)

話題 ステラナビゲータとステラ★コンでできること
お話 秋田 守 (小さな天文学者の会、広島天文協会)

話題 小さな子供さんにも、安全に楽しく確実に星を見てもらうために
お話 齊藤滋史 (静岡県・やいづ星人(ほしびと)の集い・月猫の星空さんぽ)

★ 参加者からの言葉

今回も情報交換会ありがとうございました。とても勉強になりました。
個人的には、たけいさんの星の女子会イベントで星景写真のお話を聞けるというのが興味をそそられました。また来月も楽しみにしています。
ありがとうございました。

久高

はじめまして。
星のソムリエ何でも情報交換会は今回が初めての参加となります。
以前から星には興味があったのですが、現状は特に何の活動も行っておりません。
星空案内人の資格ですが、コロナ等があったりでタイミングが合わず、未だ取れていません。
今回、星空案内人のメーリングリストにて情報交換会があることを知り、参加してみました。
よろしくお願いします。

菊池英男(埼玉県)

発表資料 齊藤滋史さんのお話：(次ページ)



1



2



3



4



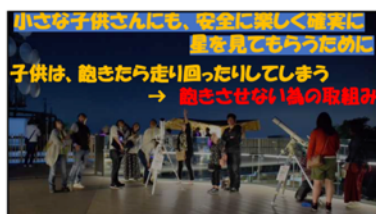
5



6



7



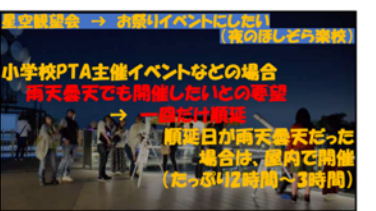
8



9



10



11



12



13



14



15



16

5 月定例理事会の開催

開催日時：2025 年 5 月 13 日 21:00-21:30

開催場所：法人事務所及びオンライン会場

出席：理事会メンバ 10 名中、出席 8 名(内、書面評決 1 名)、欠席：2 名、オブザーバー参加 1 名

- 各事業グループからの報告と情報交換
- 星空案内人資格認定制度参加費についての説明文書送付の報告と質問への対応の検討を行った。
- 2026 年に与論島で開催の全国シンポジウムの準備進行状況の報告を行った。
- 第 3 回ワークショップの内容等検討状況の報告を行った。
- ペーパーソムリエ講座の開催報告を行った。
- Google Workspace による機構の運営についてアカウント作成についての提案を行った。
- 6 月末までに年次報告の作成を各事業グループに依頼した。
- 7 月 1 日から始まる新年度の事業体制について提案があり了承された。

投稿記事

あゆみの「突撃レポート」

～全国一斉プラネタリウム 100 周年フィナーレイベント～

1923 年 10 月 21 日にドイツで生まれた近代的なプラネタリウムは、1925 年 5 月 7 日にドイツ博物館で一般公開されました。それを記念して、国際プラネタリウム協会(IPS)と日本プラネタリウム協議会(JPA)では 2023 年から 2025 年にかけて、プラネタリウムの 100 周年を祝う記念事業をおこなっていました。

2025 年 5 月 24 日、このプラネタリウム 100 周年の締めくくりとして、日本全国のプラネタリウムをオンラインで結んだ一斉イベントが開催されました。

私は家から歩いて 5 分のところにある、大阪府富田林市「すばるホール」でのイベントに参加してきました。その模様をお伝えします。

明石市立天文科学館館長・井上毅さんの軽快な進行でプラネタリウム 100 周年事業の振り返りトークや未来に向けた取り組みの発表がありました。

国際プラネタリウム協会のシャロン会長（なんとこの日がお誕生日だったそうです）、プラネタリウム 100 周年実行委員ビョルン委員長からのお祝いメッセージもありました。



進行の井上さんといえば・・ダジャレ。「オンラインでお客様の反応が分からないけどどうされるんだろう？」という私の心配もよそに、切れ味するどいダジャレが飛び出すなど、大変楽しい時間となりました。

その中でも私がしびれたのは、全国のプラネタリウムがオンラインで星空解説をつなぐ「全国リレー投映」でした。日本で最初にプラネタリウムが設置された大阪市立電気科学館の当時の原稿をもとに、オン



ラインで繋がった全国のプラネタリウム解説員さんがリレーで解説するという試み。すばるホールの席から動くことなく、全国をプラネタリウムを旅しているような贅沢な経験となりました。

この他にも、プラネタリウム 100 年クイズなどで大盛り上がり。あっという間の時間となりました。

また、全国共通のプログラムの後には、各プラネタリウム工夫をこらした独自イベントが行われたようです。

私の参加したすばるホールでは

プラネタリウム機材や歴史の紹介、

地元の天文愛好家の紹介があり、大変なごやかな時間となりました。

いつもとは全くちがう体験を通してプラネタリウムの魅力を改めて感じ、また通いたくなると思った素敵なイベントでした。

(文責：井阪あゆみ@星のソムリエ®の資格を持つピアニスト)

お願い(投稿募集)

皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真、長くても構いません。報告書、研究結果などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その1週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。

(編集担当；柴田)